



22

オツベルと象

身体/生命/家族

宮沢賢治

ねらい

- ① 作品の構成や展開、登場人物の心情を捉えよう。
- ② 表現の特徴に注意して読もう。

ウオーミングアップ



読解の道しるべ

物語の構成

牛飼い || 物語の語り手。

〈オツベルの仕事場〉

六台の稲こき機械が回り、十六人の百姓が働いている。

オツベル ・ どういうわけか、オツベルの小屋にやってくる。

オツベル ・ 白象を自分のもの（財産）にして、もうけようとする。

オツベル ・ 白象をだまして、鎖や分銅をつける。

・ 税金が上がったと言って、白象に重労働をさせる。

↓ 「…水をくんでくれ。」

「…薪を運んでくれ。」

「…炭火を吹いてくれないか。」

白象 ・ 純粹に喜んで働く。オツベルの非道さに気がつかない。

↓ 「…稼ぐのは愉快だねえ、さっぱりするねえ。」

「…疲れたな、うれしいな、サンタマリア。」

【オツベルの白象への仕打ちがひどくなる。】

白象 ・ 笑わなくなり、厳しい労働で衰弱していく。

↓ 「…さよならです。サンタマリア。」

【仲間の手紙を書く。】

『僕はすいぶんめに遭っている。…助けてくれ。』

【仲間が白象を助け出す。】

オツベル ・ くしゃくしゃに潰れてしまう。

白象 ・ 仲間感謝の言葉を寂しく笑って言う。

「読解の道しるべ」を参考にして書こう。

小屋にやってきた

は、初めは純粹に喜んで

が、オツベルが与える

労働で、次第に衰弱していく。

仲間助け出されたとき、感謝の言葉を

笑って言う。

漢字・語句を確認しよう。

1 線の読み仮名を書きなさい。

① 機械を据えつける。

② 煙がもくもくと立つ。

③ 空が薄暗い。

④ 息を吹きかける。

⑤ 雑巾をしぼる。

⑥ 床の掃除。

⑦ ライオンが牙をむく。

⑧ 偉そうな態度をとる。

⑨ 部品をはめ込む。

⑩ 十把ひとからげにする。

⑪ 薪を集める。

⑫ 鍛冶場で働く。

⑬ 地面に座る。

⑭ 意気地がない。

2 線の片仮名を漢字で書きなさい。

- ① イネを刈る。 ()
- ② ヒヤクシヨウの暮らし。 ()
- ③ サバクを旅する。 ()
- ④ ガンジョウな容器。 ()
- ⑤ ミナで話し合う。 ()
- ⑥ 毎日イソガしい。 ()
- ⑦ オクの部屋に入る。 ()
- ⑧ タイクツな時間。 ()
- ⑨ イセイのよい声。 ()
- ⑩ ナナめに進む。 ()
- ⑪ 時間をカセグ。 ()
- ⑫ 象をクサリでつなぐ。 ()
- ⑬ 玄関でクツをぬぐ。 ()
- ⑭ ブーツをハク。 ()
- ⑮ 早速目的地へと出発する。 ()
- ⑯ 嵐になる。 ()
- ⑰ 花の盛りを過ぎる。 ()
- ⑱ 食事の支度をする。 ()
- ⑲ 躍起になって取り組む。 ()
- ⑳ 優しい性格の少年。 ()
- ㉑ 少し痩せる。 ()
- ㉒ 盛大な歓迎を受ける。 ()
- ㉓ その度ごとに化する。 ()
- ㉔ 優れた成績を修める。 ()

3 次の各問いに答えなさい。

- ① 次の——線部の語句の意味を答えなさい。
- ① 飼い犬が他の犬の遠吠えに呼応して鳴き出す。 ()
- ② 躍起になって言い訳をする。 ()
- ③ サワギが起きる。 ()
- ④ 中身を詰めカえる。 ()
- ⑤ ナンバイも水を飲む。 ()
- ⑥ ユカイな気分になる。 ()
- ⑦ 空をアオギ見る。 ()
- ⑧ 友人とゴを打つ。 ()
- ⑨ 山がフンカする。 ()
- ⑩ 新聞紙をひもでシバル。 ()
- ⑪ 人々をハゲます。 ()
- ⑫ 巻きゾえを食う。 ()

(2) 次の語句の類義語として最も適切なものをあとから選び、記号で答えなさい。

- ① にわかに ()
- ア ゆるやかに ()
- イ 一時的に ()
- ウ 急に ()
- エ 段階的に ()
- ② 降参 ()
- ア 降参 ()
- イ 参拜 ()
- ウ 参観 ()
- エ 下降 ()



練習問題 1

1 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

教科書 P.149 2.9 ~ P.152 2.10

著作権の関係で見本 PDF では表示していません。

20

15

10

5

イ 稲こき機械が順調に回って、振動音が響いている様子。

ウ 稲こき機械の振動音が激しくて、小屋の中がうるさい様子。

エ 稲こき機械の振動音に合わせて、小屋も振動している様子。 ()

□(3) ———線③「昼飯時には、……食べるのだ」から、オツベルのどのような様子がわかりますか。最も適切なものを次のうちから選び、記号で答えなさい。

ア オツベルがいつも腹をすかせている様子。

イ オツベルがいつも粗末なものを食べている様子。

ウ オツベルが裕福な暮らしをしている様子。

エ オツベルがとても料理好きな様子。 ()

□(4) ———線④「白象がやってきた」とありますが、その理由について語り手はどのように考えていますか。文中から七字で書き抜きなさい。

来た。

□(5) []には同じ擬態語が入ります。適切な言葉を文中から四字で書き抜きなさい。

(6) ———線⑤「ゆっくり顔を出した」、⑥「片足床に上げた」時について、次の I・II に答えなさい。

□I 百姓たちはどんな対応をしましたか。次の「」に入る言葉を文中から書き抜きなさい。

白象に

はいけないと、一生懸命

□II オツベルはどんな様子でしたか。最も適切なものを次のうちから選び、記号で答えなさい。

ア 白象にとっても関心があるので、何度も話しかけようとしていた。

- (1) — 線①「小屋」とはどういうところですか。最も適切なものを次のうちから選び、記号で答えなさい。
- ア 稲こきをするための工場。
 イ 百姓に食事を提供するための食堂。
 ウ 機械について学ぶ学校。
 エ 百姓たちの暮らす寮。
- (2) — 線②「のんのんのん」とありますが、どういう様子を表していますか。最も適切なものを次のうちから選び、記号で答えなさい。
- ア 稲こき機械が順調に回って、激しく振動している様子。

著作権の関係で見本 PDF では表示していません。

(みやざわけんじ)
 『オツベルと象』

35

30

25

- (7) — 線⑦「ずうつとこつちにいたらどうだい」と言ったときのオツベルの気持ちとして最も適切なものを次のうちから選び、記号で答えなさい。
- ア 白象が喜んで突進してこないか期待している。
 イ 白象が怒って暴れださないか心配している。
 ウ 白象の苛立ちをなだめたいと苦心している。
 エ 白象の真意がわからず不安になっている。
- (8) — 線⑧「そういうことにしようじゃないか」とありますが、「そういうこと」とは何ですか。次の□に入る言葉を文中から抜き出しなさい。
- (9) — 線⑨「真っ赤になつて喜びながら」について、次のⅠ・Ⅱに答えなさい。
- Ⅰ オツベルが喜んだのは、白象がオツベルの何になったからです。文中から二字で書き抜きなさい。
- Ⅱ オツベルが喜んだ理由を、語り手はどのように説明していますか。「〜から。」の形で、**四十字以内**で書きなさい。



練習問題 2

教科書 P.153 2.2 ~ P.155 2.4

1 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

著作権の関係で見本 PDF では表示していません。

20

15

10

5

□(2) ———線③「象は二足歩いてみて、さもうれしそうにそう言った」とありますが、ここから象のどんな性格が読み取れますか。最も適切なものを次のうちから選び、記号で答えなさい。

ア エネルギーで、情熱的な性格。

イ 疑うことを知らない、善良な性格。

ウ 何事にも慎重で、用心深い性格。

エ 自分勝手に欲深い性格。

() ()

□(3) ———線④「すまないが……水をくんでくれ」、⑤「すまないが……運んでくれ」とありますが、オツベルのこうした言動からどのようなことがわかりますか。次の□に入る言葉を文中から書き抜きなさい。

□

が高いことを口実にして、

□

がもっと

□

よう

にと、オツベルがたくらんでいること。

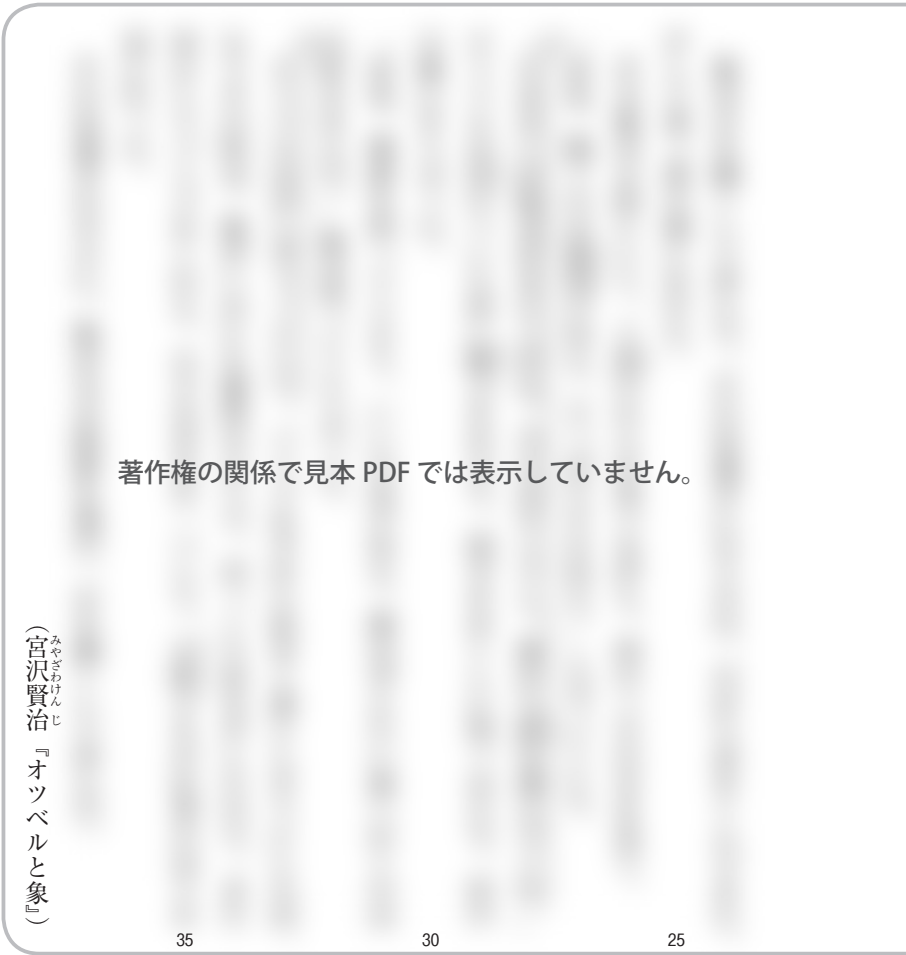
(4) ———線⑥「オツベルは少しぎよっとして」について、次のⅠ・Ⅱに答えなさい。

□Ⅰ オツベルはどんなことを心配してぎよっとしたのですか。簡潔に書きなさい。

□Ⅱ Ⅰの心配がないことは、象のどんな様子からわかりますか。象の様子がわかる表現を文中から十字で書き抜きなさい。

□

□(1) ———線①「おい、おまえは時計はいらないか」、②「靴を履いたらどうだろ
う」とありますが、象に時計や靴を身につけさせた本当の目的は何ですか。
二十五字以内で書きなさい。



(みやざわけんじ 宮沢賢治 『オツベルと象』)

35

30

25

□(5) 「顔をしかめ」について、次のⅠ・Ⅱに答えなさい。

□Ⅰ この文章中には「顔をしかめ」という表現が三回出てきますが、オツベルが顔をしかめたのはなぜですか。「本心」という言葉を使って、二十字以内で書きなさい。

□Ⅱ 「顔をしかめ」たのと同じ理由でオツベルがとつた別のしぐさがあります。そのしぐさを文中から二十六字で探し、その初めと終わりの六字を書き抜きなさい。

□(6) この場面から、オツベルのどんな性格が読み取れますか。最も適切なものを次のうちから選び、記号で答えなさい。

- ア 親切的な性格。
- イ 消極的な性格。
- ウ 計算高い性格。
- エ わがままな性格。

()



練習問題 3

教科書 P.156 2.7 ~ P.159 2.7

1 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

著作権の関係で見本 PDF では表示していません。

20

15

10

5

ウ つらい気持ちを抑えて、じつとたえている様子。
 エ すっかり相手をばかにして、見下している様子。 ()

□(2) ——線②「さよならです。サンタマリア」と言った時の象の気持ちとして最も適切なものを次のうちから選び、記号で答えなさい。

ア もう働きたくない。

イ 一刻も早くにげ出したい。

ウ もう自分は死んでしまおうだろう。

エ 誰の同情も受けたくない。

() ()

□(3) ——線③「なんだい、なりばかり大きくて、からっきし意気地のないやつだなあ」という言葉には、月のどんな気持ちが込められていますか。最も適切なものを次のうちから選び、記号で答えなさい。

ア 象を励まして元気づけようという気持ち。

イ 象の意気地のなさを軽蔑する気持ち。

ウ 象を冷たく突き放そうという気持ち。

エ 象の愚かさを心からなげく気持ち。

() ()

□(4) ——線④「象は早速手紙を書いた」とありますが、何のために手紙を書いたのですか。十五字以内で書きなさい。

--	--	--	--	--	--	--	--

□(5) ——線⑤「童子はすぐに手紙を持って、林の方へ歩いていった」とありま

著作権の関係で見本 PDF では表示していません。

(宮沢賢治 『オツベルと象』)

40 35 30 25

□(1) — 線①「赤い竜の目をして……見下ろすようになってきた」は、象のどんな様子を表していますか。最も適切なものを次のうちから選び、記号で答えなさい。

- ア あきれてしまって、声も出ない様子。
- イ 悲しみにうちひしがれているのを隠そうとしている様子。

すが、童子の届けた手紙を読んだ時の象たちの興奮ぶりがわかる一文を文中から探し、その初めの五字を書き抜きなさい。

Answer box for question 6

□(6) — 線⑥「象は一度に噴火した」のような表現技法を何といえますか。最も適切なものを次のうちから選び、記号で答えなさい。

- ア 倒置法
- イ 直喩
- ウ 隠喩
- エ 対句

Answer box for question 6

□(7) — 線⑦「オツベルの家の百姓どもが……向こうを見た」とありますが、百姓たちはこの時何を見ましたか。最も適切なものを次のうちから選び、記号で答えなさい。

- ア すごい速さで向かってくる象の群れ。
- イ オツベルの屋敷を囲んで動かない象の群れ。
- ウ 楽しそうに野原で遊んでいる象の群れ。
- エ すでに白象を助け出している象の群れ。

Answer box for question 7

□(8) — 線⑧「血の気もうせて」とありますが、この表現から百姓たちの象に対するどんな気持ちわかりますか。最も適切なものを次のうちから選び、記号で答えなさい。

- ア 歓迎
- イ 恐怖
- ウ 対抗
- エ 感激

Answer box for question 8

□(9) オツベルの残忍な性格が最もよくわかる一文を文中から探し、その初めの五字を書き抜きなさい。

Answer box for question 9

定期テスト対策

教科書 P 146 ~ 164

実施時間のめやす ↓ 20分

得点

／ 100点

I 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

著作権の関係で見本 PDF では表示していません。

20

15

10

5

(1) 線①「もうなにもかもわかってた」について、次の I・II に答えなさい。

□ I オツベルには、何がわかっていたのですか。次の□に入る言葉を文中から書き抜きなさい。 (10点)

□ を助けに、

□ がやって来たこと。

II オツベルと百姓たちは、I のことに対してどんな行動をとりましたか。

(宮沢賢治 『オツベルと象』)

40

35

30

25

次の文に入る言葉を文中から書き抜きなさい。(10点×2)

- ① オツベルは、迎え撃つ [] が出ていて、指示を出すのに []

[] になっていた。

- ② 百姓たちは、白いものを腕に巻いて [] する気でした。

- (2) 扉の外に象たちが到着した時の様子が見える一文を文中から探し、初めの

五字を書き抜きなさい。(10点)

- (3) ——— 線② 「百姓どもは……うろろろするだけだ」とありますが、百姓たちは、

オツベルに対してどんな気持ちがあるから指示に従う気がないのでですか。次の [] に入る言葉を、文中から十九字で書き抜きなさい。(10点)

と書いてあるから。

- (4) 象たちが迎え撃つオツベル、百姓たちの様子は、どのように表現されていますか。あてはまらないものを次のうちから一つ選び、記号で答えなさい。
 ア 語り手が、起きたことだけを冷静に細かく説明している。(10点)
 イ 擬声語や擬態語を多量に使うことで、情景を豊かにしている。
 ウ 展開する場面を接続語で効果的につなぎ、臨場感を高めている。
 エ 登場人物の言葉を交えながら、その場の気持ちを伝えている。()

- (5) ——— 線③ 「白象は寂しく笑って」とありますが、白象はどんなことが寂しかったのですか。あてはまらないものを次のうちから一つ選び、記号で答えなさい。(10点)

- ア 愉快に仕事をしたことができなかったこと。
 イ 自分でオツベルに恨みを晴らすことができなかったこと。
 ウ オツベルが殺されてしまったこと。
 エ オツベルとうまくやっていけなかったこと。()

- (2) 次の 線の漢字は読み仮名を平仮名で、片仮名は漢字で書きなさい。(3点×10)

- ① 薄情な態度。() □② 主役に躍り上がる。()
 □③ 要点の把握。() □④ 多忙な日々を送る。()
 □⑤ 手紙をソえる。() □⑥ フクツの精神。()
 □⑦ 火を吹き消す。() □⑧ リレキ書を書く。()
 □⑨ 天をアオグ。() □⑩ バクゼンとした話。()

チャレンジしてみよう

思考・表現

『オツベルと象』で、「白象が寂しく笑つ」姿から、白象はオツベルに対してどんな気持ちを抱いたと思いますか。次の条件にしたがって、あなたの考えを書きなさい。

- 条件1 「純粹」「働く」という言葉をすべて使って書くこと。
 条件2 五十字以上八十字以内で書くこと。

80		50												